

大 津 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和6年12月11日（水）午前9時00分～午前11時30分	
開催場所	大津警察署1階小会議室、滋賀県大津合同庁舎6階会議室	
出席者	委員	川上昌道会長、瀧千鶴副会長、小原めぐみ委員、上下重征委員、藤井典史委員、北林大尚委員、上野康代委員、上田敏子委員
	警察	野村署長、青地副署長、檜村調査官兼警務課長、宮本調査官兼警備課長、警備係長1名
議事概要	<p>1 署長挨拶</p> <p>署長から歳末警戒の活動及び犯罪認知件数、交通事故件数の現状報告がなされた後、「災害時の代替警備本部設置訓練を視察していただき、警察活動に対する忌憚のない御意見をお聞かせ願いたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 訓練説明及び視察</p> <p>警察から「災害により警察署が倒壊して使用できなくなった場合の警察署の代替警備本部設置の訓練を視察していただく。」旨の説明がなされた後、大津署での訓練開始から滋賀県大津合同庁舎へ移動し、同庁舎6階会議室での代替警備本部設置訓練を視察いただいた。</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>会長から「今回の視察は貴重な経験となった。皆さんから質問意見をお聞かせ願う。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議題（警備訓練を視察して）</p> <p>委員から「災害時も滋賀県大津合同庁舎の6階会議室が代替警備本部になるのか。」旨の質問がなされ、警察から「3か所設定した代替本部設置場所のうち、条件の良い場所を設定する。」旨の説明がなされた。</p> <p>委員から「代替警備本部の勤務編成と本部要員に女性職員はいないのか。」旨の質問がなされ、警察から「大津署には連絡室要員、警備要員、実施要員に分けて署員を指定している。指定要員には女性職員もいる。」旨の説明がなされた。</p> <p>委員から「災害が起こった際の職員の行動に関して優先順位を教えてください。」、「大津署から遠方に住んでいる者はどうするのか。」、「災害時の指揮は誰がするのか。」旨の質問がなされ、警察から「優先順位は、まずは家族・自分の状況を確認して負傷があれば手当等当たる。無ければ、勤務地の警察署へ行く。交通の支障等により勤務地の警察署へ行けない場合は、最寄りの警察署へ行く。」、「指揮にあつては、災害発生時、警察署にいる上位の</p>	

者が指揮をとる。署長、副署長へは速報し、警察署で指揮をとる。」旨の説明がなされた。

委員から「署員の安否確認はどのように行っているのか。」旨の質問がなされ、警察から「全署員が私用の携帯電話に安否確認のシステムを設定しており、災害発生時、即座に現状を報告する。」旨の説明がなされた。

委員から「署員全員に携帯電話を貸与できないのか。」旨の質問がなされ、警察から「公用携帯は一部貸与していない職員がいる。」旨の説明がなされると、委員から「できれば全署員に貸与してあげたい。」旨の提案がなされた。

委員から「災害時、道路が寸断され車が動かない時はどうするのか。」、「機材を代替警備本部となる場所に置けないのか。」旨の質問がなされ、警察から「人海戦術で運ぶことになる。」旨の説明がなされた。

委員から「他団体等との連携はどうなっているのか。」旨の質問がなされ、警察から「県や市、消防と連携をしている。」旨の説明がなされた。

委員から「今回の訓練の規模の場合、どのくらいのレベルの災害をカバーできるのか。」旨の質問がなされ、警察から「本日の訓練は第一報を掌握する場合の訓練であり、災害の規模により体制を大きくする。」旨の説明がなされた。

委員から「大津署の液状化はどうなっているのか。」旨の質問がなされ、警察から「県の防災マップでは、液状化しやすい地域に指定されている。」、「警察本部の代替施設は守山署となっている。」旨の説明がなされた。

委員から「機材の耐用年数、充電はどうなっているのか。」旨の質問がなされ、警察から「機材は月に1度、点検を行っている。バッテリー等の充電は定期的に点検している。」旨の説明がなされた。

委員から「被災地へ行った職員の心のケアはしているのか。」旨の説明がなされ、警察から「警察本部厚生課に相談対応窓口がある。」、「自己診断書を提出してもらい、危険度の高い者からみてもらう。」旨の説明がなされた。

4 次回協議会の日程

令和7年年明けに開催予定